

記入例

居 住 申 立 書

令和〇〇年 〇月 〇日

府 中 市 長

所有者住所 府中市寿町1丁目5番地

氏名（自署又は記名・押印） 府 中 太 郎

このたび、私が建築し、又は取得しました次の家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

(1) 家屋の表示

所在地 府中市 **宮 西 町 2 丁 目 2 4 番 地**

家屋番号 (**2 番 2 4**)

(2) 入居予定年月日 **令和〇〇年 〇月 〇日**

(3) 現在の家屋の処分方法等

賃貸借契約の解除 など

申立日から入居予定年月日までの期間は、通常、住居の移転に要する1～2週間程度しか認められません。

(4) 入居が登記の後になる理由

抵当権設定登記を急ぐため など

なお、証明書交付後、この居住申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。

記入について不明な点がございましたら、事前に資産税課へお問い合わせください。